

ちむぐくる



修学旅行から無事に帰ってきました！

実りある3日間をありがとうございました！

5月28日～5月30日の3日間、待ちに待った修学旅行に行ってきました。雨男である担任の力で発生した、季節外れの台風「MEGUMU」。その影響が心配される中での出発でしたね。沖縄行きの飛行機では着陸の時に大きく機体が揺れ、これからの3日間大丈夫か？と不安になった人も多いのではないのでしょうか。しかし、担任の日頃の行いが良いのか、みんなの日頃の行いが良いのか、関口は見事雨男から晴れ男に生まれ変わりました。台風の影響をほとんど感じないどころか、晴れ間まで見られ、平和学習や美ら海水族館、民泊学習、国際通りでの買い物など、本当に盛りだくさんの行程を最後まで楽しめた「奇跡の3日間」となりましたね。「沖縄の歴史を学び、豊かな自然を堪能しよう」というスローガンの通り、実りある修学旅行になったと思います。先生自身も自分が中学校時代に修学旅行で行ったときよりもたくさんのことを学び、感じる事ができました。なによりみんなと過ごすことができたこの3日間は一生涯の思い出です。ありがとう。

さて、気づいた人もいるかと思いますが、今回の学級通信はタイトルが違います。「ちむぐくる」。沖縄の方言で「真心」や「魂」といった意味があるそうです。バスガイドの崎原さんも「大切なのは心だよ」とこの方言を紹介してくださいましたね。今回の修学旅行でみんなは沖縄の歴史や自然、現地の方々の心の温かさに触れ、たくさんを感じてくれたことと思います。今では観光地として有名な沖縄ですが、その裏には悲しい歴史があったり、美しい自然も環境汚染などで脅かされつつあったり、日本にある米軍基地の実に7割が沖縄県に建てられていたり、楽しく観光をするだけの場所ではないこともわかったと思います。この修学旅行で学んだことをこれから自分たちの生活にどう結び付けていくのか。自分たち1人1人にできることは、ほんの少しかも知れませんが、大切なのは心です。歴史を学び、平和を守ろうとする心、自然を慈しむ心、人を愛する心。1人1人がそんな心を大切にできれば、まずは自分の周りから、少しずついい方向に変えていけるかもしれませんね。

「最近勉強頑張れんな～」とか「今の自分、なんかイケてないな～」と感じるそんな時は、ぜひ「ちむぐくる」を思い出して、自分自身の心の在り方を見つめなおしてみてくださいね。

～Photo Gallery～



保護者の皆様へ

いつもお世話になっております。天候が心配された修学旅行でしたが、台風の影響はほとんどなく、最高の思い出を作ることができました。修学旅行中、生徒たちはガイドさんや添乗員さん、ホテルの従業員の方々、民泊先の方々などにもしっかりとあいさつをし、時間もしっかりと守れており、改めて素晴らしい学年だなと感じました。そんな素晴らしい生徒たちと共に行くことができた修学旅行は我々教員も楽しませていただき、日頃からお世話になっている保護者の皆様と生徒たちには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

これからは修学旅行ムードを切り替えて、各部活動での最後の大会やそれぞれの進路に向けて頑張っていく日々が続きますので、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。